

	<p>西東京市立ひばりが丘中学校 第2学年 第13号 令和6年6月5日発行</p>
---	---

運動会の練習から全力で取り組んでいたからでしょうか。振替休日を終えてもまだ疲れがとれない様子でした。でも大きな行事を終えたあとの達成感を感じているようです。運動会の作文を紹介します。

〈敬称略〉



「運動会を終えて」

A組

僕はこの運動会で仲間との関係がとても深まったと思いました。大縄跳びでは、言い争いになったり、キレたりするときもあったけれど、腹を割って話したりすることで、より仲がよくなったと思います。ぜんぜん跳べなかった時は、みんなイラついたり、空気が重く、ちょっとした出来事でも怒ってしまったりしたけれど、それもまた成長につながったらしいなと思いました。自分は回し手だったから、色々ムカつくこともあって、やる気がなくなったりしたけれど、だんだんとみんなのやる気が出て、本番は女子が一気に70回を上回り78回、男子も前日は十数回だったのに、本番では59回と互いに新記録が出たので、やっぱりA組はすごいなと思いました。また、リレーではバトンパスがとてもうまくいって、とてもよかったです。他のクラスがめっちゃ早くて驚きました。選抜リレーは通して練習ができなかったり、もうちょい練習したかったなと悔しい気持ちはあったけれど、みんな楽しそうだったし、気持ちは他のクラスには負けなくらい強かったので、2週間前くらいからほぼ毎日あった体育行事委員会の集まりも頑張ってたよかったです。



「2年生になって初めての行事」

A組

「パーン」運動会が始まった。

私は体育行事委員をやっている。4月から運動会の準備が始まった。初めの頃は「楽しみ」という気持ちでいっぱいでした。初めの練習では、大縄跳びは女子が27回でだいぶ良い感じでした。ですが、男女混合でやった時は、1回も跳べませんでした。そこから何度も練習をし、10回ほど跳べるようになりました。最後の練習の日、女子だけで跳んだ回数は20回で、全体では5、6回と今までで一番うまくいきませんでした。

そして迎えた本番、「せーの1、2、3・・・」

最初はとても調子よく跳べた。目標だった50回を超えることができた。そして女子の記録は78回だった。今までで一番跳ぶことができた。また男子も59回で、目標を超えることができた。けれど大縄跳びの順位は2位だった。そして全員リレーは3位、選抜リレーは4位だった。

運動会では優勝でも準優勝でもなかった。少し悔しい気持ちはあったけれど、2年生初めての行事では、クラスで団結し、良い結果を残せたと思う。私はこのクラスで良かったと思うし、このクラスじゃなかったら、このような思い出はつくれなかったと思う。優勝ではなかったけれど、運動会のこの思い出は、とても良いものだと思います。